

## 「API 接続チェックリスト」の解説について

ユーザーが「API 接続チェックリスト」の利用にあたって誤解を生じないように、解説を作成することを検討しており、その概要は以下の通りとなります。

## 【概要】

- ・解説は「API 接続チェックリスト」と一体になったものとする。具体的には、「安全対策基準（第 9 版）」の「Ⅲ. 本書の利用にあたって」のように、「API 接続チェックリスト」（A4 縦 Word 版）の冒頭に記載する。
- ・解説は、「API 接続チェックリスト」の使いやすさを高めるとともに、手法例の位置づけ等に関する誤解を避けるため、以下のような内容とする。

## 【目次例】

1. 位置づけ  
…作成目的や背景、今後の維持管理の方法等を記述する。
  2. 全体構成  
…確認項目をいくつかに分類し、分類毎の内容を記述する。
  3. 記載概要  
…確認項目及び手法例等に関するサンプルをもとに、仕様を記述する。
  4. 利用方法  
…利用手順及び利用上の留意事項を記述する。
  5. 用語解説（定義）  
…理解しにくい用語等に関して解説する。
  6. 確認項目一覧表  
…確認項目を一覧で示す。
- （参考）
- ・検討経緯  
…「オープン API 有識者検討会」及び「API チェックリスト WG」の名簿及び開催状況等を記述する。

(参考)「API 接続チェックリスト」について

・「API 接続チェックリスト」は使いやすさを高めるとともに、手法例の位置づけ等に関する誤解を避けるため、以下の2種類の様式に変更する。

①「API 接続チェックリスト」(A4 縦 Word 版)

…安対基準の記載方式を参考に、確認項目毎にセキュリティ対応目標やその解説文(主要な対応を織り込んで作成)、手法例等を記述。

②「フォーマット」(A3 横 Excel 版)

…一覧表形式で、セキュリティ対応目標と回答欄があり、ユーザーが実際にやり取りする際に使用。

・ユーザーが「API 接続チェックリスト」及び「API 接続チェックリスト・フォーマット」の利用にあたって誤解を生じないように、解説を作成する。解説は「API 接続チェックリスト」(A4 縦 Word 版)の冒頭部分に記載し、利用時に必ず読まれるようにする。

以上